

活動報告

2017年11月5日付号

日本共産党
前市会議員

とがし豊

皆様のご意見をお寄せください！発行・日本共産党京都左京地区委員会 電話・761-6341(自宅TEL771-7847)



日誌

【9月】1-2日京都地方議員研究集会／2日川東体振会議／3日党京都二区後援会ビアパーティ／4日下鴨神社マンション倉庫問題対策の会合／5日街路灯設置についての相談(葵学区)、消防団防火パトロール／6日府政学習会／8日保健所跡地売却中止を求め左京区長へ申し入れ／9日錦林児童館祭り(消防団として)／10日消防団訓練／18日日本軍遺棄毒ガス被害を考える集い@京大時計台／19日左京みんなのデモ／20日消防団防火パトロール／23-24日党演説会(23日葵小学校、24日錦林小)／27日安倍9条改憲NO!左京市民アクション準備会／28日左京平和祭り、消防団訓練【10月】1日区民運動会挨拶(松ヶ崎、聖護院、吉田、東山)、ちさか予定候補・比例近畿ブロック「事務所開き」／2日ユネスコ世界遺産委員会勉強会／3日戦争法を廃止する左京の会幹事会／4日左京まちづくり連絡会／5日消防防火パトロール／6日下鴨神社の森問題を考える市民の会／7日だん王保育園運動会／8日川東運動会(消防団として小型動力ポンプ操作の実演)、浄楽・新洞運動会挨拶／9日下鴨神社マンション対策会議／10日総選挙告示／16日演説会(ヴィダ下鴨・カフジョワ)／22日総選挙投票日・開票立会人／25日安倍改憲ノー!左京市民アクション準備会／27日左京消防団ボーリング大会／29日川東学区防火座談会

衆議院総選挙での公約実現へ知恵と力をつくします！

総選挙でのご支援に感謝申し上げます

一〇月二二日投票の衆議院総選挙でのご支援・ご協力に感謝申し上げます。日本共産党は、市民連合や立憲民主・社民党と政策合意を結び、今回の選挙で候補者一本化に協力し、安倍政権と正面から対決しました。



投票日1週間前の百万遍での街頭演説会。若者も目立ち、選挙への関心の高さがうかがえた。

政策合意を結び共闘した勢力

(立憲民主・共産党、社民・無所属)の合計議席は三十八議席から六十九議席へと増え、安倍政権に対抗するより大きな足場を国会に確保できましたが、残念ながら日本共産党(比例・約四四〇万票・十一議席、小選挙区・一議席)そのものは議席を減らしました。左京区では、京都二区・ちさか拓晃候補は新人ながら一二九七票得票の伸ばしながらも、残念ながら議席には及ばず、比例代表選挙では一万二七七六票(前回比・七八%)に留まりました。引き続きのご支援をお願い申し上げますとともに、一層奮闘する決意です。

北泉橋 住民説明会 安全対策またもやゼロ回答

さる十月三十一日に開催された京都市建設局による北泉橋架橋工事説明会は酷いものでした。昨年の説明会同様、今回も安全対策は

これから考える、とにかく橋を架けさせてくれというだけの説明会。安全性の懸念という初歩的な課題さえもにも検討せず、強引に工事を進める姿勢は余りに理不尽。それだけ無理のある計画というものでしょう。ならば、潔く中止すべきです。

■第三回公判・ご案内
十一月二二日(火)午後一時十五分
京都地裁203号



架橋工事説明会で住民の発言を見守る参加者。第二修学院小学校体育館。



11/3 憲法公布71年。左京・憲法ウォークには七〇人が参加。

雑記帳・悔しい

正直なところ悔しい選挙でした。議席が後退するにしても、比例代表近畿ブロックで二人も現職議員を落選させたことが一番つらい。今回は近畿ブロックの比例定数が二九から二八に削減されたもとの選挙でした。松竹芸能出身という共産党としては異色の政治家・清水忠史さんはなんと二九位。あと一步のところ涙をのみました。各学区であと五票、十票積み上げることができていれば・・・自分自身もう一回り頑張れなかったのか、もう一回り協力の輪をひろげられなかったのか、と力不足を痛感します。もう一人は、堀内照文さん。阪神大震災の被災者が被災から十数年たってもなお生活再建にいたらず取り残されている問題に光をあて粘り強い活動を続けておられ、その経験が東日本大震災でも生かされていただけに、大切な議席を失い、残念でなりません。とはいえ、なんとか、「政策合意」を結んで共闘を組んだ野党共闘勢力全体の議席は前進をしました。立憲民主、社民党、無所属議員の皆さんと、おおいに力をあわせ、がんばらなければなりません。「議席が減った分、我々が頑張るしかない」という黨員や支持者の皆さんの力強い励ましに、私も大いに頑張ろうと決意を新たにしています。